

(第1号様式)

鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）許可申請書
従事者証交付申請書

記入例（イノシシ）

年 月 日

小田原市長 殿

※複数で捕獲等を実施する場合は、その代表者について記載し、氏名の右側に「ほか〇名」と人数を記入してください。

郵便番号 250-8555
住所 小田原市荻窪〇〇番地
氏名 小田原 太郎
職業 会社員
生年月日 昭和50年 1 月 1 日
電話番号 0465-33-1481

次のとおり鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項及び第8項の規定により申請します。

許可証番号	
採取等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	種類 イノシシ 数量 5頭
目的	有害鳥獣捕獲のため、農作物被害防除のため など
期間	年 月 日から 年 月 日まで
区域	小田原市荻窪地区
方法	<input checked="" type="checkbox"/> はこわな <input type="checkbox"/> くくりわな <input type="checkbox"/> その他（ 止めさし（ <input checked="" type="checkbox"/> 銃器 <input checked="" type="checkbox"/> ナイフ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> その他（ ））
捕獲等または採取等の後の処置	<input checked="" type="checkbox"/> 埋設 <input checked="" type="checkbox"/> 焼却 <input checked="" type="checkbox"/> 解体 <input type="checkbox"/> 市へ譲渡（小動物に限る） <input type="checkbox"/> その他（ ）
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、研究の事項及び方法	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所	<input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input type="checkbox"/> 休猟区 <input type="checkbox"/> 公道 <input type="checkbox"/> 自然公園特別保護地区 <input type="checkbox"/> 都市公園 <input type="checkbox"/> 原生自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 社寺境内 <input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 特定猟具使用（禁止・制限）区域（ ） <input type="checkbox"/> 猟区

許可申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）の狩猟免許の種類等

氏名	住所	職業	生年月日	狩猟免許				銃砲所持許可証		保険又は共済	
				種類	番号	交付年月日	交付機関名	番号	交付年月日	期間	金額
小田原太郎	同上	同上	同上	わな	〇〇〇	H29.〇.〇	神奈川県	〇〇〇	H29.〇.〇	H29.〇	〇〇〇円
				第1種	〇〇〇	H29.〇.〇	神奈川県			~	

※有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載。

生息状況	自宅敷地内に侵入される、農地に出没 など
被害時期	通年出没する、〇月ごろからたびたび など
被害対象物	農作物の食害、農園の掘り起こし など
被害面積	約〇〇a（わからない場合は空欄も可）
被害見積額	約〇〇万円（わからない場合は空欄も可）

- ※1 黄色塗りつぶし部分の記入をしてください。
- ※2 申請者は、個人となります。（法人での申請はできません）
法人の方は、代表者（代理可）が申請者となるようにしてください。
- ※3 許可期間は上半期の場合 9月30日、下半期の場合 3月31日までとなります。
- ※4 止めさし方法で銃器を選択された場合は、銃器で止めさしする方の情報を「許可申請者の狩猟免許の種類等」欄に記入してください。
- ※5 「捕獲等または採取等の後の処置」欄については、該当するものすべてにチェックを入れてください。
- ※6 「許可申請者の狩猟免許の種類等」に収まらない場合は、第2号様式を使用してください。
- ※7 イノシシ捕獲の場合は、狩猟免許が必要です。